

くらしき  
kurashiki  
市議会だより  
Vol.143

発行  
令和4年5月1日  
議会事務局議事調査課  
倉敷市西中新田 640  
TEL (086) 426-3706  
<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/gikai/>

倉敷市議会 検索 

## 特集

倉敷市議会に望まれていること P6

= アンケート集計結果から =

今号の表紙写真

タイトル：「瀬戸の夕日」

コメント：写真ではその美しさすべてを伝えることはできませんが、まるで絵画の世界にいるような美しい瀬戸の夕日。

撮影場所：下津井三百山

撮影者：松下 知美 様

多数のご応募をいただき、ありがとうございました。  
次回も皆様の力作をお待ちしております。(P.8をご覧ください)

## 【2月定例会の概要】

倉敷の「これから」を輝かせるために P.2  
(会派の代表質問)

議案等審議状況 P.7

市議会からのお知らせ P.8

表紙写真の募集案内 P.8

# 倉敷の

# 「これから」

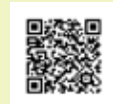
# を輝かせるために

～ 会派を代表して質問します ～

2月22日(火)、24日(木)に行われた代表質問(7会派)の一部をご紹介します。  
代表質問とは各会派の政策・主張に基づき、**会派を代表して市政に関し質問するものです。**

なお、3月2日(水)から7日(月)の間に、一般質問が行われておりますが、紙面の都合上、掲載しておりません。  
詳しくは市議会ホームページから録画中継をご覧ください。

また、会議録は5月末頃から市議会ホームページでご覧いただけます。



(議会映像配信)



(会議録検索システム)



くらしき創生クラブ  
北島 克彦



## コロナ対応における保健所と関係部署との連携は

学校や高齢者施設などにコロナ陽性者が出た場合、管轄が異なるが、対応の連携は。また、一丸となりコロナ禍を乗り越えるため市民が協力できることは。

## 市況況に合わせ、保健所と担当部署が連携し対応している

患者が発生した施設では、まず担当部署が情報を収集し、その後、保健所と担当部署で立ち入り調査や指導など、状況に合わせて対応している。市民にはマスクなど感染対策の徹底や、保健所が陽性者にかける電話に出るなどの協力を求めたい。

## 市立短期大学を見島地区市街地へ移転する理由は

公共施設個別計画では、市立短期大学を含む5施設を複合化するとあるが、市立短期大学を市街地へ移転する理由は。

## 市街地の賑わい創出や見島地区の活性化につなげる

市立短期大学は移転・複合化、倉敷翔南高校は現地での整備を

検討する。移転する大学の旧校舎などを高校の新たな施設として活用でき、また、都市機能誘導施設である大学を見島地区市街地で4施設と複合化し整備することで、市街地の賑わい創出や見島地区の活性化につな

げると、**所有者不明の漁船の廃船処理を進めては**



移転が予定されている倉敷市立短期大学

## 所有者を特定し、県や関係団体と対応を検討する

放置艇対策には国・県・沿岸市で連携し取り組むこととして。また、令和4年度に実施するプレジャーボート全国実態調査に併せ、漁船も含め、県域に係留中の小型船舶の所有者を特定する予定。今後はこの調査結果を踏まえ、県や関係団体と協議し、対応を検討する。



未来クラブ  
赤澤 幹温



## 倉敷市庁舎などの再編の進捗状況と今後のスケジュールは

防災危機管理センター棟の整備など、市庁舎などの再編の進捗状況と今後のスケジュールは。

**市** まずは防災危機管理センター棟の令和7年度中の運用開始を目指す

現在、建設場所や機能など基本計画を策定中で、令和4年度中の公表を目指す。今後は、まずは防災危機管理センター棟の令和7年度中の運用開始を目指し、その後に関係工事に着手する複合施設棟の運用開始は、令和9年度以降と見込んでいます。

## オールハザード・アプローチによる危機管理体制の構築を

市民の生命・財産を守るため、オールハザード・アプローチの考え方に基づく危機管理が必要と考えるが、市の考えは。

**市** 2つの計画に沿って、災害への備えを進めていく

減災の考え方を防災の基本理念とした「倉敷市地域防災計画」や、事前防災と減災、迅速な復旧・

復興に資する施策を総合的・計画的に実施することを目的とした「倉敷市国土強靱化地域計画」に沿い、激甚化・頻発化する風水害や南海トラフ地震などへの備えを進めていく。

※オールハザード・アプローチ：災害など多様な危機を事前に分析、対応方針を明確にし、実効性のある対応ができる組織の整備や人員の育成を重視する考え方。

## 南海トラフ地震に備えた堤防の耐震補強の進捗状況は

長い海岸線を持つ本市では、南海トラフ地震による津波の発生などで、甚大な被害が予想される。堤防の耐震補強の進捗状況と今後の推移は。

**市** 令和4年度から小原漁港の耐震補強工事を進める予定

令和3年度で市管理の小原・勇崎・通生の3漁港は耐震診断と、耐震補強工事の詳細設計が完了。令和4年度は小原漁港で、隣接する県管理の勇崎宝亀海岸の耐震補強工事が終わる次第、耐震補強工事に着手する。



公明党倉敷市議員  
梶田 省三



## 個別避難計画の作成に向けた今後の取り組みは

個別避難計画の作成に向けた今後の取り組みや見通しは。

**市** 説明会を開催し、おおむね5年間での策定を目指す

個別避難計画は、災害時に自力避難が難しい人の支援者や避難先を決めておくもので、現在、一部地域で先行し作成に取り組んでいる。今後は、自主防災組織を対象に、計画の意義や具体的な進め方についての説明会を開催する。コロナ禍の中だが、工夫しながら、国から示されているおおむね5年間で、必要な人への計画策定を目指す。

## 家庭から出るプラスチックごみのリサイクルへの対応は

令和4年4月1日施行のプラスチック資源循環促進法では、市町村は、家庭から出るプラスチックごみを分別収集し、リサイクルに努めなければならないとあるが、市の対応は。

**市** 現在、プラスチックごみの資源ごみへの変更を検討中

現在、プラスチックごみを、燃やせるごみから資源ごみに変更する検討を進めている段階だが、さまざまな課題がある。今後、課題の解決を図りながら、法に基づいたプラスチックごみの処理体制の整備に取り組む。

## 郷土料理ふなめしを盛り上げる施策が必要では

食の体験は観光の重要な要素の一つである。市の郷土料理ふなめしを観光客などに食べてほしいが、提供店などが減少している。今後、フナ確保も含め、ふなめしを盛り上げていく施策が必要と考えるが、どうか。

## イベントで提供するなど食の体験につながるよう努める

ふなめしをくらしき地域資源に認定し、ふなめし祭りなどで多くの人に提供してきた。今後もイベントで提供するなど、ふなめしが観光客や幅広い世代の食の体験につながるよう努める。



くらしき地域資源に認定されている郷土料理ふなめし



新風くらしき  
芦田 泰宏



## 倉敷市民憲章の改定を検討しては

50周年を迎える倉敷市民憲章について、社会的包摂や持続可能な社会を目指すといったコンセプトをより明確に反映するよう、改定を検討してはどうか。

**市 改定は考えておらず、理解促進に努める**

倉敷市民

憲章は50年前の作成とは思えないほど、さまざまな価値を反映しており、現時点で改定は



市役所西側敷地内にある倉敷市民憲章碑

考えていない。令和4年4月に50周年記念式典を行うなど、今後も市民憲章に触れる機会をつくり、理解促進に努める。

## 高齢化により共助が成り立たない地区にはどう対応するのか

地域での共助は、元気な人の存在が前提である。今後増えると思われる、全員が高齢者という地区には、どう対応するのか。

## 市 高齢者支援センターなどで必要な支援につなげている

孤立しがちな高齢者には、高齢者支援センターが訪問して生活状況などを把握し、意向に沿った必要な支援につなげている。また、民生委員など地域の関係者と、小地域ケア会議などで地域課題の解決に向けた検討を行い、見守り活動や、気になる高齢者の情報共有を行っている。

## くらしき合衆国として、地域の多様性を生かした事業を

本市は水島、玉島、児島などの地区ごとにもアイデンティティーがある。地域の多様性を生かし、それを公に開放、発揮できる文化やスポーツ関連事業を実施するなど、くらしき合衆国と銘打ち、市独自のシビックプライド醸成策を構想してほしい。

## 市 地域活動の拡大を支援する

活力ある地域を維持するには、郷土倉敷を愛し、誇りに思う人を増やしていく必要がある。地域やコミュニティの中で互いに助け合い、支え合って暮らせる町を目指してネットワークを構築し、地域活動の一層の拡大を支援していく。



新政クラブ  
瀧本 寛



## 将来を見据えた財政運営を

人口や税収が減少する中、身の丈に合い、将来を見据えた財政運営が求められる。市の予算は年々右肩上がりが増加しているが、財政状況についての見解と、今後の見通し、対策は。

## 市 持続可能な財政運営に努める

予算額増加の主な要因は社会保障関係経費で、今後も増加を見込む。一方、財政調整基金の取り崩し額は、ここ10数年同水準である。今後は市債償還に備え、決算剰余金を活用した減債基金などへの積み立てや財政調整基金の残高確保などにより、持続可能な財政運営に努める。

## ゼロカーボンシティに向けての取り組みは

ゼロカーボンシティを目指す市の今後の取り組み方針は。また、一般家庭での削減活動や、温室効果ガスを吸収する森林の整備にはどう取り組むのか。

## 市 国や県の計画と目標を整合させ、さまざまな施策を検討

クールくらしきアクションプランの目標を、国や県の計画と整合させつつ、事業者などの意見を参考に検討。家庭などでの削減策は、国や県の補助制度の効果なども見て検討し、森林整備は令和4年度から高梁川流域市町で始める研究会で検討する。

## カーボンニュートラルに取り組む事業者にとさらなる助成を

カーボンニュートラルのための研究開発費や設備の新設など、事業者のリスク負担は大きい。さらなる助成制度が必要では。

## 市 地元企業の状況を見て検討

平成23年からEVなど低炭素型産業への優遇措置を、令和3年度からは、風力発電・水素などの新エネルギー分野や、カーボンリサイクル関連分野の設備投資について有利な制度を設けている。今後、地元企業の環境分野のさまざまな対応状況を見ながら、設備投資関係の制度などについて検討する。



CO2の排出削減に取り組む水島コンビナート企業



日本共産党  
倉敷市議会議員団  
田口 明子



### 迅速なワクチン3回目接種を

市の新型コロナウイルスワクチン3回目接種の今後の予定は、また、高齢者施設などの入所者や従事者、教職員などへの迅速な優先接種を求めるが、市の見解は。

### 市 速やかに接種できるように当初計画より前倒ししている

順次、半月ごと

に接種券を発送し、2回目接種から6カ月経過後、速やかに接種できるよう当初計画を前倒ししている。高齢者施設の入所者や従事者などは、6カ月経過後なら接種券の到着前でも接種できる。教職員などは、市の集団接種会場を活用し、優先的に接種を進める。



### 憲法第9条に対する市長の認識と市政への反映は

憲法第9条に対する市長の基本的認識を改めて問う。また、平和憲法を市政にどのように反映させていくのか。

### 市 今後も尊重されるべきで、平和の尊さを次世代に継承していく取り組みを進める

憲法第9条などに掲げる平和への理念は、国民の間に定着しており、今後も尊重されるべきと考える。市は今後も平和の尊さを次世代に継承していく取り組みを進め、平和を大切にする社会を実現できるように努める。

### 企業に対し、男女別の賃金データを公表させるべきでは

雇用におけるジェンダー差別解消には、企業での男女間賃金の格差の是正が必要。職種別や雇用形態など、さまざまな観点からの分析や実態把握を進め、企業に対しては、男女別の賃金データを公表させるべきでは。

### 市 今後の国の動向を注視する

国の審議会では、男女の賃金の差異は女性活躍の重要な指標であり、中小企業を含め、行動計画の策定や情報公表の義務化が必要との意見も出ていると聞く。市としても、今後の国の動向を注視する。



青空市民クラブ  
藤井 昭佐



### 市の保育所の待機児童対策は

市の保育所待機児童対策は。また、希望園以外の遠距離の園に入所する児童への送迎サービスはできないか。

### 市 施設整備による定員増と、きめ細やかな入所調整を行う

待機児童は3歳未満が多いため、小規模保育園の施設整備などで定員増を行う。また、なるべく希望地区で入所できるように、民間保育所や私立幼稚園との連携を取り組み、保育コンシェルジュを中心にきめ細やかな入所調整を行う。送迎サービスの主な対象は0〜2歳児が想定され、送迎方法などに課題がある。

### 学校のマンパワー増強のため、退職教員を再雇用しては

市の小・中学校などのマンパワー増強のため、経験豊富な退職教員を再雇用し、支援してもらってはどうか。

### 市 退職後の再任用教員が学年主任などで活躍している

退職教員については、定年退職後、再任用教諭として学年主任

任やクラス担任などで活躍している事例もある。また、教員の未配置が生じた場合は、県が速やかに講師などを配置する。今後も、県に人員配置を要望するとともに、退職教員に講師を依頼するなど、人員確保に努める。

### 瀬戸内海国立公園の指定100周年記念に向けた市の考えは

鷲羽山や王子が岳など瀬戸内海国立公園は、12年後に指定100周年を迎える。機運の醸成にぎわいの創出や魅力の発信は。

### 市 地元関係団体と連携し、100周年を見据えて取り組む

令和4年度からは夜景の魅力発信に加え、アートイベント、周遊バスツアーなどに地元関係団体と連携して取り組み、90周年に向けた機運を高め、にぎわいを創出する。100周年を見据え、SDGs 未来都市として国立公園を地域とともに守り、さらなる市の魅力発信に取り組む。



鷲羽山山頂から望む瀬戸内の風景

# 倉敷市議会に 望まれていること

= アンケート集計結果から =

市民の皆様の声を市議会に反映させていくため、市議会だより第142号と市民モニターによりアンケートを実施し、592人の方からご回答をいただきました。

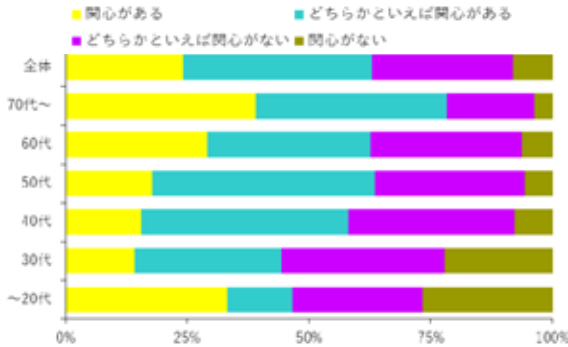
このたび、アンケート結果の概要をお知らせいたします。



**ご協力  
ありがとうございました!**

- ◎実施期間  
(市民モニター)  
令和4年2月18日～28日  
(市議会だより)  
令和4年3月1日～11日
- ◎回答件数  
市民モニター：565件  
郵送：19件  
ファックス：4件  
メール：3件  
電話：1件
- ◎年代別回答状況  
20代以下：15件  
30代：63件  
40代：129件  
50代：140件  
60代：110件  
70代：99件  
80代：34件  
無回答：2件

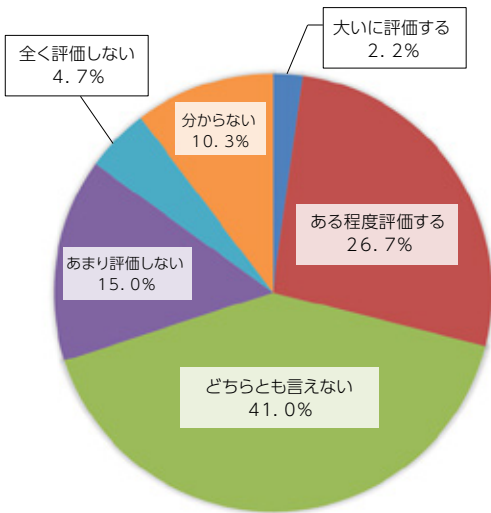
## ★ 倉敷市議会に関心がありますか。



倉敷市議会に「関心がある」または「どちらかといえば関心がある」と答えた人は63%で、前回(2年前・66%)からやや減少となりました。

なお、年代によって議会への関心の高さに差があり、40代以上に比べ、30代以下の関心が低いことが分かりました。

## ★ 倉敷市議会をどのように評価しますか。



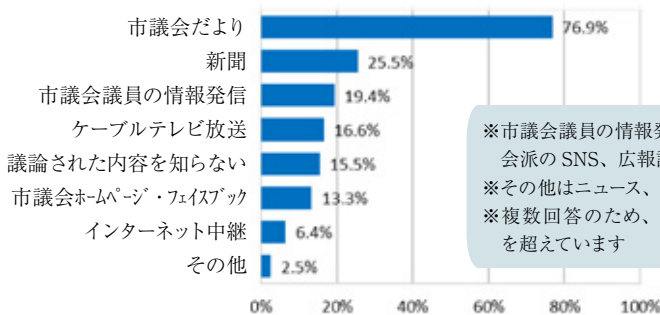
「大いに評価する」または「ある程度評価する」と答えた人は29%にとどまりました。一方、「あまり評価しない」または「全く評価しない」と答えた人は20%でした。なお、最も割合が多かったのは「どちらとも言えない」と答えた人で、41%でした。

「どちらとも言えない」を回答した方の多くは、市議会への関心がないというご意見の方や、市議会の活動が見えにくいとのご意見の方であり、市議会を評価していただくために、まずは市議会に関心を持ってもらうための取り組みが重要と考えます。

### 【評価する・評価しない・どちらとも言えない理由(抜粋)】

- (大いに評価する・ある程度評価する)
  - ・市長と議会がうまく回転しているように感じた
  - ・倉敷市のさまざまな問題に取り組み、市民が住みやすいまちづくりを目指しているため
- (あまり評価しない・全く評価しない)
  - ・どこに反映されているのか分からないから
  - ・倉敷市が良くなっている気がしない
- (どちらとも言えない)
  - ・具体的にどんなことが議論されているのか、ほとんど知らないから
  - ・つっこんだ厳しいやりとりになることがほとんどない

## ★ 倉敷市議会で議論された内容は何で知りましたか。(当てはまるもの全て)



※市議会議員の情報発信は議員や会派のSNS、広報誌など  
※その他はニュース、傍聴など  
※複数回答のため、割合総計が100%を超えています

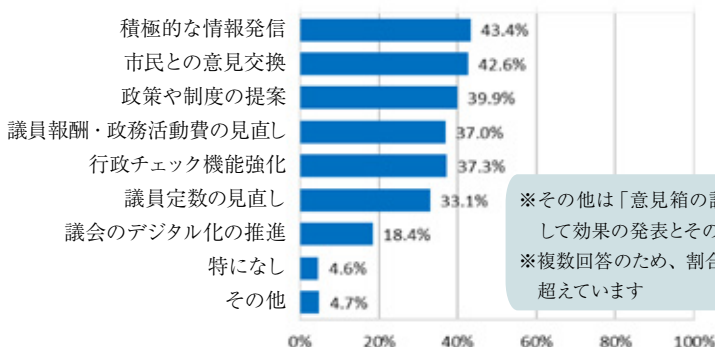
前回と同様、「市議会だより」と回答した人が圧倒的に多い結果となりました。

また、「市議会議員の情報発信」が前回(12%)よりも割合を伸ばしました。

ただ、「市議会だより」以外の手段はいずれも30%以下にとどまっています。

また、「議論された内容を知らない」が微増していることから、市議会に興味、関心を持ってもらうための、さらなる取り組みが課題です。

## ★ 倉敷市議会の充実・強化のために必要な取り組みは。(当てはまるもの全て)



※その他は「意見箱の設置」「議題に対して効果の発表とその後の対策」など  
※複数回答のため、割合総計が100%を超えています

「積極的な情報発信」と「政策や制度の提案」が前回と同様に高い割合でした。

「市民との意見交換」が前回(28%)よりも大きく割合を伸ばしており、市民と市議会の距離をさらに縮めることが望まれていることが分かりました。

今回新たに設けた項目では、「議員報酬・政務活動費の見直し」と「議員定数の見直し」が30%台で一定の割合となった一方、「議会のデジタル化の推進」は18%にとどまりました。

★ご意見・ご要望（自由記載）



- \* たくさんの議員さんがいるので、たくさんの市民の声を吸い上げて、議会や市政に反映してほしい。
  - \* コロナ禍の状況だが、政策や制度の提案はもちろん、市民との意見交換を積極的に行ってもらいたい。
  - \* 声もお金の使い方も、市民に開かれた議会にしてほしい。
  - \* たまには議会を見学するのも必要なと思う。関心がない、興味をもたないことが市政に対して背をむけることにつながる。  
⇒ 8ページで市議会の傍聴についてご案内しています。どなたでも傍聴できますので、ぜひお越しください。
  - \* 委員会の議事録も、本会議のように会議録検索システムに載せてほしい。  
政務活動費の使途をインターネット上で公開してほしい。  
⇒ 議事録や政務活動費の領収書について、ホームページで探しやすくなるよう改善します。
  - \* どんな建設的な意見があり、それがどれだけ実行されているのか疑問。  
⇒ 市議会での議論が、事業の予算化や実現に結び付いた取り組みについて、過去の市議会だより（令和3年5月号）の特集で紹介しました。今後も市議会だよりの特集などで、お知らせしていきます。
- これ以外にも、個別の政策などについてもたくさんのご意見を頂きました。

アンケートの結果から、議会への関心が低いと思われる若い世代に、いかに関心を持ってもらうかが課題と考えています。また、今回、はじめてお尋ねした、市議会に対する評価では「評価する」の割合が全体の3割程度しかなく、「評価しない」「どちらとも言えない」理由として、活動内容が見えにくいなどの意見が多かったです。さらに、必要な取り組みをお尋ねしたところ、「積極的な情報発信」「市民との意見交換」の割合が高かったことから、市民への情報提供の不足が大きな課題であると考えています。一方、市議会だよりは、アンケート回答者592人のうち455人（77%）もの方に読んでいただいております。市議会だよりの役割の重要性を改めて認識しています。今後、あらゆる世代の皆さまに市議会への関心を高めていただけるよう、情報を積極的に発信していきます。

議案等審議状況 (○:賛成 ×:反対) 創-くらしき創生クラブ 末-未来クラブ 公-公明党倉敷市議団 政-新政クラブ 風-新風くらしき 共-日本共産党倉敷市議会議員団 青-青空市民クラブ 無-無会派議員

● 市長提出議案など（予算案22件、条例案20件、事件案11件、人事案4件、報告2件のうち主なものおよび賛否の分かれたものを掲載）

| 件名  | 結果   | 創 | 末 | 公 | 政 | 風 | 共 | 青 | 無   |
|---|------|---|---|---|---|---|---|---|-----|
| 令和3年度倉敷市一般会計補正予算（第12号）<br>国の第3次補正予算を活用して実施する、中学校の特別教室にエアコンを設置するための経費、救急搬送時の感染症対策に要する経費、就労継続事業所経営支援事業費、路線バス事業者支援事業費など、約9億3,500万円の増額を計上。  | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○   |
| 令和4年度倉敷市一般会計予算<br>復興防災公園（仮称）整備事業費、地域子育て支援拠点事業費、ゼロカーボンシティに向けたZEH・太陽光発電等導入促進事業費、複合的な課題を抱える相談に連携して対応するための重層的支援体制整備事業費、（仮称）水島緑地福田公園屋内プール整備事業費など、約1,914億1,500万円を計上。（×のところは、庁舎等再編整備事業費、マイナンバーカードの運用・交付に関わる個人市民税課税事務費、社会保障・税番号制度個人番号カード交付事業費、証明書コンビニ交付事業費、PFI手法による中央斎場整備事業費、資源循環型廃棄物処理施設運営事業費、（仮称）倉敷学校給食共同調理場・防災備蓄倉庫整備運営事業費、企業誘致推進事業のうち企業立地促進奨励金、鉄道高架事業費について反対。） | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○※1 |
| 令和4年度倉敷市後期高齢者医療事業特別会計予算<br>後期高齢者医療広域連合納付金の増加などにより、18.5%増の約7億7,450万円を計上。（×のところは、高齢者の生活への影響が大きいとして、負担増となる保険料の値上げについて反対。）  | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○※1 |
| 令和3年度倉敷市一般会計補正予算（第13号）<br>倉敷駅周辺第二土地区画整理事業費などの繰越明許費、約4億2,200万円の減額を計上。（×のところは、山陽ハイツ跡地整備事業の繰越明許費について反対。）   | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○※1 |

※1 塩津 学は議決日（3月16日）欠席

● 請願（請願とは・・・市民の皆さまの市政に関する要望や意見）

| 件名  | 結果   | 創 | 末 | 公 | 政 | 風 | 共 | 青 | 無 |
|---|------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 重度心身障害者医療費助成制度の国の制度化を求める意見書の提出について<br>（内容は8ページの議員提出議案に記載しています。） | 趣旨採択 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※2 趣旨採択・・・採択まではできないが、請願の趣旨や考え方に理解できるという決定

● 議員提出議案

| 件名   | 結果   | 創 | 末 | 公 | 政 | 風 | 共 | 青 | 無 |
|--|------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 倉敷市議会会議規則の改正について<br>新型コロナウイルス感染症などのまん延または災害などの場合に、委員会にオンラインで出席できるようにするなどのため、規則を改正するもの。 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 倉敷市議会委員会条例の改正について<br>上記同様に、委員会にオンラインで出席できるようにするため、条例を改正するもの。                           | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

| 件名   | 結果   | 創 | 未 | 公 | 政 | 風 | 共 | 青 | 無 |
|--|------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 倉敷市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について<br>委員会にオンラインで出席した場合は費用弁償しないことを定めるため、条例を改正するもの。   | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ロシア連邦によるウクライナ侵略を強く非難する決議<br>市議会は、ロシア連邦の侵略行為を強く非難するとともに、ウクライナに対する軍事行動の即時無条件の中止とウクライナ領土からの完全撤退、および全ての人々の人権が尊重される平和的解決を強く求める。また、日本国政府においては、国際社会と緊密に連携しつつ、ロシア連邦の暴挙を抑えるためのあらゆる外交努力を行うとともに、現地在留邦人の安全確保および国民生活にもたらす影響への対策に万全を期することを強く求める。 | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 倉敷市議会政務活動費の交付に関する条例の改正について<br>政務活動費を暫定的に減額する期間を延長するため、条例を改正するもの。   | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 重度心身障がい者医療費助成制度の国の制度化を求める意見書の提出について<br>障がい者医療費無料制度を国の制度として創設すること、重度心身障がい者医療費助成制度に伴う、国民健康保険制度の国庫負担減額措置を全廃すること、当面、自治体を実施する重度心身障がい者医療費助成制度に対し、国の財政支援を行うことを国に強く求める。(同趣旨の意見書を国に提出)  | 原案可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※1 塩津 学は議決日(3月16日)欠席 ※3 難波 朋裕は議決日(3月4日)欠席

## 会派構成

| 【くらしき創生クラブ】   | 【未来クラブ】   | 【公明党倉敷市議団】  | 【新政クラブ】                                  | 【新風くらしき】                                 | 【日本共産党倉敷市議団】                     | 【青空市民クラブ】               | 【無会派】         |
|---|---|---|--|--|----------------------------------|-------------------------|---------------|
| 荒木 竜二<br>伊東 裕紀<br>北畠 克彦<br>時尾 博幸<br>難波 朋裕<br>藤原 薫子<br>三村 英世<br>森 守<br>守屋 弘志 | 赤澤 幹温<br>大橋 賢<br>片山 貴光<br>原田 龍五<br>矢野 周子<br>山畑 滝男<br>若林 昭雄<br>※ 中西 公仁<br>議長のため採決に加わらず | 井出 妙子<br>生水 耕二<br>梶田 省三<br>仙田 貴孝<br>中西 善之<br>新垣 敦子<br>藪田 尊典 | 大橋 健良<br>大守 秀行<br>塩津 孝明<br>瀧本 寛<br>松成 康昭 | 芦田 泰宏<br>尾崎 勝也<br>中島 光浩<br>日向 豊<br>平井 俊光 | 末田 正彦<br>田口 明子<br>田辺 牧美<br>三宅 誠志 | 小郷ひな子<br>齋藤武次郎<br>藤井 昭佐 | 秋田 安幸<br>塩津 学 |

(無会派: 会派に属さない議員)

## 市議会からのお知らせ

### \* 市議会に傍聴に来られる皆様へ

【本会議・予算決算委員会】 定員64人(先着順)

低層棟4階傍聴席入り口で傍聴券に記入してご入場ください。車いすスペースもあります。団体でお越しの場合は、3階の議会議務局受付で団体手続が可能です。

※定例会は年4回開催されます。臨時会が開催されることもあります。

【委員会(予算決算委員会を除く)】 定員5人

委員会開会の15分前までに議会議務局受付で傍聴受付票をご提出ください。希望者多数の場合は抽選になります。

※各常任委員会は月に1回程度開催されます。日程は、開催の約2週間前に決まり、ホームページなどでお知らせします。

なお、新型コロナウイルス感染症の状況などにより、対応を変更する場合がありますので、ご了承ください。

倉敷市議会 第2回定例会日程(予定)

| 月 | 日(曜日)                | 会議日程                    |
|---|----------------------|-------------------------|
| 6 | 6(月)                 | 本会議: 開会、議案上程、提案理由説明     |
|   | 10(金)<br>13(月)、14(火) | 本会議: 質問                 |
|   | 15(水)                | 本会議: 質問<br>委員会: 予算決算    |
|   | 16(木)                | 委員会(予算決算分科会): 保健福祉・環境水道 |
|   | 17(金)                | 委員会(予算決算分科会): 市民文教・文化産業 |
|   | 20(月)                | 委員会(予算決算分科会): 総務・建設消防   |
|   | 22(水)                | 委員会: 予算決算               |
|   | 24(金)                | 本会議: 委員長報告、議決、閉会        |

※正式には開会予定日の1週間前に開催される議会運営委員会で決まります。

## 次号の表紙写真を募集します!! あなたのお気に入りの1枚をお送りください

あなたが撮った写真が「市議会だより」の表紙になります。テーマは自由です。市内のイベント、風景など、倉敷市の魅力あふれる写真をお送りください。採用になった作品は、次号の表紙に掲載いたします。

● 募集期間 (令和4年5月期募集) **令和4年5月2日(月) ~ 令和4年7月20日(水)**

● 応募方法

- (1) 応募者氏名(ペンネームを希望される場合も連絡先と氏名が書いてあることが必要です。)
  - (2) 電話番号 (3) 撮影場所 (4) 作品タイトル (5) 作品へのコメント(※任意 50文字以内)
- を明記の上、写真データ(目安1MB~10MB)を提出してください。

【メールの場合】必要事項を入力の上、写真データを [cins-chosa@city.kurashiki.okayama.jp](mailto:cins-chosa@city.kurashiki.okayama.jp) までお送りください。

【郵送の場合】写真データを記録したCD-R等の記録メディアに、必要事項を記入した紙を添えて、〒710-8565 倉敷市西中新田640 倉敷市議会議務局議事調査課宛に郵送してください。

※必ず写真データで提出をお願いします。現像したものや印刷したものなどで提出の場合は掲載できません。

※ご応募いただいた写真データ等は返却いたしません。採用品の発表は、紙面への掲載をもってかえさせていただきます。

※詳しくは、市議会ホームページ(市議会だより表紙写真募集案内)をご覧ください。



みなさまからの  
ご応募をお待ちしています!

